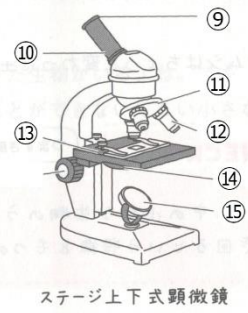
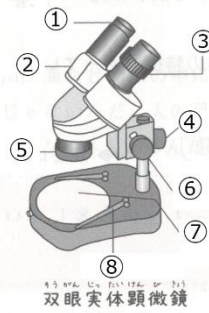
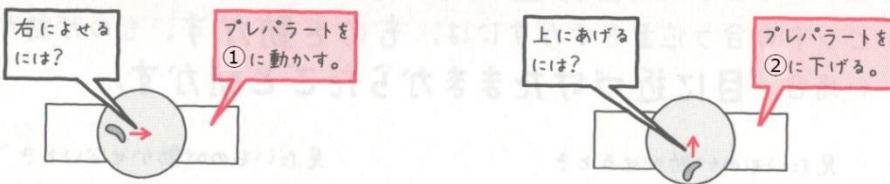


- (1) 図の①～⑮の名前を答えよう。
- (2) プレパラートを作る際、採取した水をスライドガラスに1,2滴落としたあと、カバーガラスをかけるとき、[ ]が入らないように注意する。
- (3) 接眼レンズが15倍、対物レンズが40倍のとき、顕微鏡の拡大倍率は[ ]倍になる。
- (4) 次の顕微鏡の操作ア～エを正しい順に並べよう。  
 ア 直射日光が当たらないところに置き、対物レンズを低倍率のものにする。  
 イ 横から見ながら、対物レンズとプレパラートを近付ける。  
 ウ 視野全体が明るくなるように、反射鏡としぼりを調節する。  
 エ 対物レンズとプレパラートを遠ざけながらピントを合わせる。
- (5) 先につけるのは[① 接眼 / 対物]レンズである。その理由は[② ]ためである。
- (6) 下の図において、[① 右 / 左]に、[② 上 / 下]に動かせばよい。



像の動かし方 ※像の上下左右が実物と逆になっている場合



- (7) ルーペで観察するときは、ルーペを[① ]の前に固定して、[② 自分の顔 / 見たいもの]を動かす。

(1)① 接眼レンズ	(1)② 鏡筒	(1)③ 視度調節リング
(1)④ 粗動ねじ	(1)⑤ 対物レンズ	(1)⑥ 微動ねじ(調節ねじ)
(1)⑦ ステージ	(1)⑧ クリップ	(1)⑨ 接眼レンズ
(1)⑩ 鏡筒	(1)⑪ レボルバー	(1)⑫ 対物レンズ
(1)⑬ ステージ	(1)⑭ しぼり	(1)⑮ 反射鏡
(2) 気泡	(3) 600倍	(4) ア → ウ → イ → エ
(5)① 接眼	(5)② ほこりが入るのを防ぐ	(6)① 左
(6)② 下	(7)① 目	(7)② 見たいもの